

## 回覧

「捨てんし大分！」とは、燃やせるごみに混入しているリサイクル可能な紙類を救うための運動です。

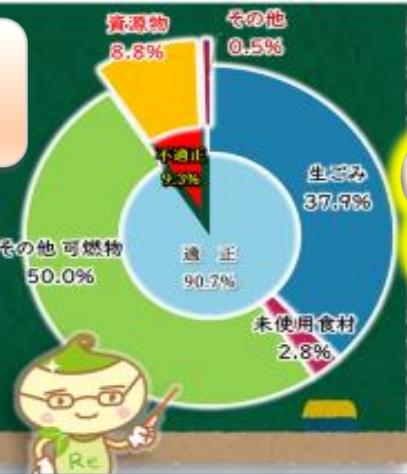


「捨てんし」は、大分弁で「捨てない」や、捨てない人「捨てんしい」、捨てない市、捨てない紙の意味を込めています。

みなさんの身近にある紙類を「燃やせるごみ」として捨てていませんか？

### 令和6年 燃やせるごみ 組成調査結果

- 資源物の内訳
- ① 紙(雑誌など) 約4.1%
  - ② 資源プラ 約3.6%
  - ③ 資源化できる布 約1.0%
  - ④ その他資源物 約0.1%
- ※缶・びん・ペットボトルなど



### 紙(雑誌など)の内訳

- 新聞・雑誌・雑紙…約42%
- 紙箱……………約42%
- 段ボール…………約7%
- 紙パック…………約5%



「捨てんし大分！」推進隊長  
ステンシ

令和6年度に家庭から排出された「燃やせるごみ」の中には、正しく分別されたら資源となるものが約9%含まれていました。その中で特に紙類が約4%も分別されずに含まれていました。



段ボール・包装紙・紙袋・トイレットペーパーの芯などはリサイクルできるよ！



「捨てんし大分！」を合言葉に、燃やせるごみに紛れてしまうリサイクル可能な紙類を救う運動に、ぜひ参加してみませんか？

紙類の分別についてはこちら

(お問い合わせ) 大分市 ごみ減量推進課 TEL：097-537-5687

本回覧物は大分市ホームページにも掲載しています。

